

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 津田金属熱煉工業㈱

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

- ・環境保全に対して、社内各部門においても、環境負荷低減に取り組む。
- ・トラックやリフトの走行時の騒音や砂埃に注意する。
- ・廃棄物の分別を徹底し、廃棄物の低減にも努める。
- ・社内使用の設備品購入時には、環境に配慮したものを選定する。
- ・待機中のトラックのアイドリングはストップする。

1-2 環境保全活動に関する組織体制

津田金属熱煉工業㈱高砂工場

工場長



製造課長

2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果	今後の取組計画
環境対策	・新たに購入する、フォークリフトを電気式フォークリフトを採用する。 ・屋外で使用する頻度の高いフォークリフトは、走行時の騒音や排気ガスに配慮して、電気式フォークリフトを使用する。	・今後もエンジン式フォークリフトの買い替え時期には、電気式フォークリフトを採用する。
自動車公害対策	・社有車にはハイブリット車を利用することで排気ガスによる公害の低減をすすめる。	・今後も社有車の選定には低公害車を採用する。
環境対策	・緑地スペースを確保し、その他の空地個所についても緑化を推進。	・随時対象箇所を検討
エネルギー対策	・操炉において効率の良い運用を行い、燃焼効率を上げる。	・既存の燃焼炉設備も高効率の燃焼装置を検討。
エネルギー対策	・コンプレッサの運転状況を遠隔でも確認し、運転効率を向上させる。	・適切なメンテナンスを行い、高効率を維持する。
エネルギー対策	・事務所棟厚生棟に太陽光発電の設置を検討	・技術面や予算面での検討を行う。
エネルギー対策	・油焼入れ廃止による、エネルギー削減。 ・油煙排出の削減。	・廃止に向けて規制等に合致させる作業を行う。